

2019 年度 夏期 国際センター海外インターンシップ 募集要項

1 募集する研修先

プログラム実施機関	募集定員	派遣期間
マレーシア インテック エデュケーション カレッジ (INTEC Education College)	2 名	3 週間

2 海外インターンシップの概要

目的	海外におけるインターンシップ体験を通じ、外国語によるコミュニケーション能力を磨き、異文化適応能力の習得と国際的視野の拡大を目的とする。
概要	マレーシア政府の東方政策予備教育プログラムに教育インターンとして本学生を派遣し、派遣学生は、教員やスタッフの指導を受けながら、教育実習を含めた現場体験を行う。 本学生が教育を担当する学生は、マレーシア政府派遣留学生の予備教育「KTJプログラム」の対象者であり、高校卒業後、Intec Education College で約2年間に渡り日本語と理数系科目を学んだ後、日本各地の国立高等専門学校3年次に編入学する予定となっている。
派遣先	Intec Education College Jalan Senangin Satu 17/2A, Section 17 40200 Shah Alam, Selangor Darul Ehsan, Malaysia
実施期間	2019年8月19日(月)～9月6日(金)
旅程	出発：2019年8月18日(日) 東京発→ マレーシア クアラルンプール空港着 その後車両にて滞在先 (Intec Education College 内寮) へ移動 帰国：2019年9月7日(土) 滞在先 (Intec Education College 内寮) より車両にて クアラルンプール空港へ移動。その後クアラルンプール空港発→ 東京着
宿泊施設	学生寮 (Intec Education College 内)
従事する業務	現地担当教員の指導の下に、授業の見学、サポート、教案作成、及び「日本語」の教育実習を行う (日本語を使用して授業を行う)。また、首都大学東京国際センター教員は、事前・事後研修及び実習日誌の確認等のサポートを行う。 ※注：今年度、理系科目の実習は行わない。
参加費用	約 160,000 円 (内訳) ・東京ークアラルンプール間往復航空運賃 (2019年3月現在)、現地交通費、寮費 ・海外旅行保険料 ・インターンシップ・教職資格活動等賠償責任保険料 210 円 (「学研災」既加入者料金) ・海外危機管理システム費用 (21 日間) 2,801 円
経済支援金	1. 支給金額：50,000 円 ※ 給付型 (返済義務無し) 2. 支給方法：インターンシップ終了後に、派遣学生が指定する日本国内の銀行口座へ振込 3. 受給要件：下記を履行すること ① 経済支援金支払金口座の登録 ② 全てのオリエンテーション、説明会への出席 (欠席は、原則として、正規授業への出席の場合以外認めない)

③ 海外インターンシップ研修報告書とアンケートの提出、報告会への出席

3 説明会等

日程	時間	内容	会場 (南大沢キャンパス)
4月22日(月)	12:10 - 12:50	国際センター海外インターンシップの概要について (事前申込不要。入場の際は学生証を提示すること。)	国際交流会館 大会議室

4 応募にかかる手続き

(1) 応募資格

以下の①～④の全ての条件を満たし、かつ、⑤、⑥に該当していること。

- ① 本学学部または大学院の正規課程に在学する学生（休学者を除く）であること。
- ② 派遣時に本学の学部3年生以上であること。
- ③ GPA2.5程度、及び TOEIC500点以上の英語能力を有していること。
- ④ 日本語を母国語としない者は、日本語能力試験1級以上の日本語運用能力を有していること。
- ⑤ 日本語教育を学んでいる、または日本語教師をキャリアの選択肢として考えている者。
- ⑥ 将来的に、異なる文化的背景を持つ者同士が協働する環境での就業を希望している者。

※【障がい等を有する応募希望者の事前相談】

本海外インターンシップに応募を希望する者で、障がい等を有する等、研修参加にあたり特別な配慮を必要とする学生は、応募前にできるだけ早く国際課（南大沢キャンパス）に相談してください。

※【日本国籍を有しない応募希望者等の事前相談】

本海外インターンシップに応募を志願する者で、日本国籍を有しない、又は二重国籍を有する等の学生は、査証（ビザ）の発給に関し特段の配慮を要する場合があります、さらに研修実施国への渡航が認められない可能性もあるため、応募前にできるだけ早く国際課（南大沢キャンパス）に相談してください。

(2) 応募受付期間（事前エントリーと応募書類の受付）

4月22日(月) ～ 5月24日(金) 17:00まで

(3) 応募書類提出先及び受付時間

国際課（南大沢キャンパス 国際交流会館1階）：月～金 9:00 ～ 17:00（12:30 ～ 13:30を除く）

※ 日野・荒川キャンパス所属の学生は、各キャンパス学務課教務係窓口で提出することもできる。

(4) 事前エントリーと応募書類

① 事前エントリー

応募志願者は、下記の Web システムにアクセスし、メールアドレスや携帯電話番号等の必要事項を入力して送信すること。

URL:<<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=ncpj-sbtgs-9f711deea007cf5e24e546069105679e>>

QRコード：



※海外インターンシップにかかる大学からのメール連絡（重要事項を含む）は、派遣者決定後も事前エントリーの際登録したアドレスに対して行う。よって、メールアドレス及び携帯電話番号を変更した場合は、直ちに国際課まで連絡すること。

② 応募書類の提出

事前エントリー終了後に、以下の応募書類を提出すること。

応募書類	留意事項等
派遣申込書 【様式 1】	カラー写真（4×3cm）添付（裏面に氏名を記載）のこと。 （所属学部、または研究室の教員の署名、捺印を必ず受けること。）
時間割表（2019 年度前期） 【様式 2】	「CAMPUS SQUARE for WEB」からダウンロードし印刷したものでも可。
同意書 【様式 3】	
受験票 【様式 4】	
志望理由書	志望動機及び研修計画を述べること（800 ～ 1000 字以内）。 【書式】 Word の「ページレイアウト」タブ中の原稿用紙設定で「マス目付き原稿用紙」を選択し、以下を指定。 ・文字数 × 行数 = 20 × 20 ・用紙サイズ = A4 ・印刷の向き = 縦
成績通知書	所属する課程（学部・博士前期・博士後期）の 2018 年度後期までの全ての成績を含んでいること。「CAMPUS SQUARE for WEB」の「成績通知書照会」より出力し、提出すること。
学生証（コピー）	
健康診断証明書（コピー）	今年度本学で実施した健康診断証明書で可（各学部・研究科に設置されている自動機より発行可能。）
語学能力証明書（コピー）	TOEIC 500 点以上とする ※日本語を母国語としない者は日本語能力試験 1 級以上の証明書も提出のこと。
SOCIAL VISIT PASS 申請用資料	1 次選考（書類選考）合格者は、2 次選考（面接試験）受験時まで以下 のデータ及び書類を国際課に提出すること。なお、下記の A) パスポート データは、以下のメールアドレス宛に送信して提出すること。 提出先アドレス : < intlintern@jmj.tmu.ac.jp > A) <u>パスポートデータ</u> パスポートの全ページのカラー PDF データファイルを提出すること （表紙と裏表紙も含め、全ページを 1 ファイルに収めて提出する こと）。 ※ パスポートの有効期間満了日は、2020 年 9 月 8 日以後である こと。 ※ パスポートには、最低 6 ページ以上の空白のページがあるこ と。 B) <u>在学証明書（英文）</u> 各学部・研究科に設置されている自動機より発行可能。

(5) 応募書類作成及び提出にかかる注意

- ① 【様式1~4】は、国際センター・国際課ホームページの、“インターンシップ”のページからダウンロードすることもできる。

URL:< http://www.ic.tmu.ac.jp/study_overseas/internship.html#1 >



- ② 全ての提出書類は、コピー1部を各自の控えとして保管しておくこと。
- ③ 応募資格を満たしているか否かの確認が必要な場合は、事前に国際課に相談すること。
- ④ 志望理由書以外の全ての提出書類は、黒色のボールペン又は耐水性ペンで、手書きで記入すること。
- ⑤ 応募を希望する者は、保証人の同意を得ること。申込時に未成年の場合、保証人は保護者とする。
- ⑥ 応募者は、派遣学生に決定後は辞退できない。
- ⑦ 過去に本学が実施した海外短期研修（春期・夏期）及び国際センター海外インターンシップに参加した学生は、派遣学生の選考に於いて優先順位が下がる場合がある。
- ⑧ 国費外国人留学生、及び都市外交人材育成基金により受入れられた外国人留学生は、応募できない。
- ⑨ 2019年度 夏期 海外短期研修との併願はできない。
- ⑩ 派遣学生は、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間（自宅出発日から帰宅日まで）を対象とした、本学の指定する保険会社及び補償内容の「海外旅行保険」及び「インターンシップ・教職資格活動等賠償責任保険」、並びに本学が指定する海外危機管理システムに加入しなければならない。また、上記の保険の保険証券（コピー）を、渡航前に国際課に提出しなければならない。
- ⑪ 日本国籍を有する派遣学生は、渡航前に外務省の運営する海外旅行登録システム「たびレジ」の登録を行わなければならない。日本国籍を有しない派遣学生は、渡航前に「たびレジ」の「簡易登録」を行わなければならない。
- ⑫ 研修先が所在する国や地域の治安や状況によっては、大学が研修の中止または途中帰国を決定することがあるので、このような事態が生じることを理解し、万一の際は大学の決定及び指示に従うこと。
- ⑬ 参加費用は派遣学生が負担する。また、インターンシップ受入先から報酬は支給されない。
- ⑭ 参加費用は為替レートの変動等により変更となる場合がある。

(6) 受験番号の通知

南大沢キャンパス国際課窓口にて応募書類を提出した学生は、受験票【様式4】に受験番号を記載する。

日野・荒川キャンパス学務課教務係窓口にて応募書類を提出した学生には、5月27日（月）17:00までに、メールにて受験番号を通知する。万一、期限までに受験番号通知が届かない場合は、メールにて以下のアドレスまで問い合わせること。

※問合せ用アドレス:< intlintern@jmj.tmu.ac.jp >

(7) 派遣学生の決定

1次選考（書類選考）及び2次選考（面接試験（口頭試問））により派遣学生を決定する。

(1) 1次選考

提出書類に基づき選考を行う。選考結果は、**2019年6月10日（月）12:00**に学生ポータルポータル掲示板への掲載及び国際課前（南大沢キャンパス国際交流会館1階）の掲示により発表する。また、この際、2次選考の実施場所と開始時間を通知する。なお、指定された面接試験時間の変更はできない。

(2) 2次選考

1次選考通過者に対し、**2019年6月中旬**に南大沢キャンパスにて実施する。

(8) 派遣学生の発表

2019年7月1日(月) 12:00に学生ポータルポータル掲示板への掲載及び国際課前(南大沢キャンパス国際交流会館1階)の掲示により発表する。

(9) 派遣学生決定後の予定(日程変更の場合あり)

日程	時間	内容	会場 (南大沢キャンパス)
7月4日(木)	12:10-12:50	第1回オリエンテーション・ビザ説明会	国際交流会館 セミナー室(仮)
7月11日(木)	12:10-12:50	第2回オリエンテーション	国際交流会館 セミナー室(仮)
7月	未定	外務省特別講演会(危機管理説明会)	未定
8月8日(木)	12:10-12:50	第3回オリエンテーション	国際交流会館 中会議室
8月18日(日)	—	出発	—
8月19日(月) ～ 9月6日(金)	—	インターンシップ実施期間	—
9月7日(土)	—	帰国	—
9月20日(金)	—	派遣報告書及びアンケート提出期限	eメール
10月	未定	報告会	国際交流会館 中会議室(予定)
10月中旬～下旬	—	経済支援金支給	—

5 テキスト

KTJプログラムで使用されている日本語テキストは以下のとおり。

①初級日本語 新装改訂版 上・下

編著者：東京外国語大学留学生日本語教育センター

出版社：凡人社 2015年3月刊

②中級日本語 新装改訂版 上・下

編著者：東京外国語大学留学生日本語教育センター

出版社：凡人社 2015年3月・6月刊

1年次では初級と中級の8課まで、2年次では中級の8課から19課までを学習する。

【問合せ先】

国際課留学生交流係 海外インターンシップ担当

(南大沢キャンパス 国際交流会館1階)

Email: intlintern@jmj.tmu.ac.jp

月～金 9:00-17:00 (12:30-13:30を除く)

授業時間割表
【2019 年度 前期】

学修番号：_____ 氏名：_____

時限／曜日	月	火	水	木	金
1 時限 (8:50-10:20)					
号(棟)－教室					
2 時限 (10:30-12:00)					
号(棟)－教室					
3 時限 (13:00-14:30)					
号(棟)－教室					
4 時限 (14:40-16:10)					
号(棟)－教室					
5 時限 (16:20-17:50)					
号(棟)－教室					
6 時限 (18:00-19:30)					
号(棟)－教室					

同意書

首都大学東京 学長 殿

私は、以下の事項 A～C について内容を十分に理解し、同意した上で 2019 年度 夏期 国際センター海外インターンシップに応募いたします。

2019 年 月 日

学修番号 _____ 学生署名 _____

保証人は本同意書内の記載事項に同意し、また学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人署名 _____ (学生との関係: _____)

＜事項 A：参加申込書提出前に特に留意すべきこと＞

1. 派遣申込者、並びに保証人は、共に募集要項を熟読し理解した上で参加申込を行うこと。
2. 派遣学生の決定は、本学が定める方法により、本学が行う。
3. 応募者は、国際センター海外インターンシップに係る費用について十分理解し、保証人等の経済的負担者の了解を事前に得た上で派遣申込を行うこと。また、費用は定められた期日までに支払うこと。
4. 応募者は、派遣学生に決定後は辞退出来ない。
5. 派遣学生としての責務を怠った、または派遣学生として適当でないと学長が認めた場合、経済支援金の支給を取り消す場合がある。
6. 遣学生は、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間(自宅出発日から帰宅日まで)を対象とした、本学の指定する保険会社及び補償内容の「海外旅行保険」及び「インターンシップ・教職員資格活動等賠償責任保険」、並びに本学が指定する海外危機管理システムに加入しなければならない。また、上記の保険の保険証券(コピー)を、渡航前に国際課長に提出しなければならない。
7. 国際センター海外インターンシップに係る旅行手配、研修参加費用の請求、その他事務手続きは、主として本学が指定する旅行代理店(以下、代理店という)が行う。
8. 本学は、研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲内で、研修先、代理店、宿泊先、運送機関、在外公館、旅行保険会社、危機管理支援サービス会社等へ個人情報を提供する場合がある。

＜事項 B：派遣決定後から渡航までに特に留意すべきこと＞

1. 出発前から十分な健康管理を行い、既往症等がある場合は、医師の判断に従うこと。
2. 国際センター海外インターンシップ派遣にあたり、出席が義務付けられているオリエンテーションや説明会等には、全て出席すること。欠席は、原則として、正規授業への出席の場合以外認めない。
3. オリエンテーション等で説明される、研修参加に必要な諸手続き(研修先に提出する各種書類の作成、パスポート、及びビザの取得、等)は、自らの責任に於いて行うこと。
4. 日本国籍を有する派遣学生は、渡航前に外務省の運営する海外旅行登録システム「たびレジ」への登録を行うこと。日本国籍を有しない派遣学生は、渡航前に「たびレジ」の「簡易登録」を行うこと。

＜事項 C：渡航後に特に留意すべきこと＞

1. 研修中は、本学の学生として責任ある行動をし、研修先での業務に精力的に取り組むこと。
2. 研修中は、滞在国の法令、研修先の規則、及び本学の諸規則を遵守するとともに、研修先の教員や事務担当者等の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないように注意すること。
3. 研修先が所在する国や地域の治安や状況によっては、本学が海外インターンシップの中止、または帰国を決定することがあるので、これ等の事態が生じ得ることを理解し、万一の際は本学の指示に従うこと。
4. 研修中は、本学が指定する宿泊先に滞在し、本学の了承無しに個人行動は行わないこと。また、第三国への渡航は行わないこと。さらに、研修中は、いかなる場合も車両(自転車を除く)の運転は行わないこと。
5. 研修終了後は速やかに帰国し、期限までに国際センター海外インターンシップ報告書とアンケートを提出すること。また、帰国報告会に出席すること。
6. 派遣学生は、本学の研修運営、広報、危機管理等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学へ提供し、報告書、報告会及びホームページ等に於いて自身の体験を伝える等の協力をする事。

【様式 4】

上下両方の表の太枠内を、ボールペン又は耐水性ペンを使用して記載し提出すること。

2019 年度 夏期 国際センター海外インターンシップ ^o 派遣候補者選考受験票			
受験番号 (国際課記入欄)	学部	学科・系	コース
	研究科	専攻・学域	年次
学 修 番 号		氏 名	
【注意】 この受験票は、2019 年度 夏期 国際センター海外インターンシップ 派遣候補者選考結果が発表されるまで大切に保管すること。			



国際課控

2019 年度 夏期 国際センター海外インターンシップ ^o 派遣候補者選考受験票			
受験番号 (国際課記入欄)	学部	学科・系	コース
	研究科	専攻・学域	年次
学 修 番 号		氏 名	